

SR-S248TC1 V13.02 変更内容一覧

□機能追加

No.	項目	内容
1	ARP認証機能改善	LinuxやWindows Vista端末から送信されるSender IP addressに0.0.0.0が設定されているARPパケットを認証対象としないよう改善しました。

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V12.05～V13.00	ether L3監視機能を使用したバックアップポートの稼働ポート切り替え後、別セグメントから本装置宛てに対するpingに 응답しない場合がある。
2	V13.00	ARP学習エントリ内の学習ポート番号情報が正しく更新されない場合がある。
3	V12.05～V13.00	同一隣接装置からポート番号が異なるLLDP隣接装置情報を複数受信しても、そのうちひとつだけしか保持されない。
4	V12.05～V13.00	unknown flooding onモードでのIGMPスヌープにてリスナ端末がJoinしても260秒経過後にマルチキャスト転送が停止する。またリスナ端末がLeaveした後、再度Joinできない。